

鹿児島県漁海況週報

令和5年3月23日発行(3月16日～3月22日)
第2996報【旧暦：2月25日～閏2月1日/月齢23.8～0.4/潮汐：長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

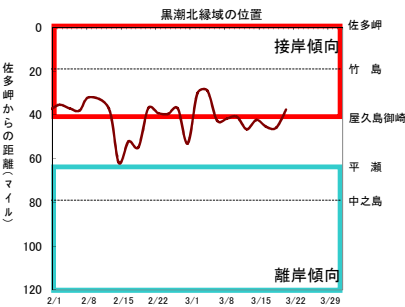
黒潮北縁域は、3月21日現在、屋久島御崎の北3.4マイル付近にあり、接岸している。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、3月21日現在、57マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、中之島、笠利崎、与論、甌海峡で0.1～0.7℃昇温し、その他の海域で0.2～1.2℃降温した。平年比較では、佐多岬、竹島で“やや高め”、黒潮流域、鹿児島、笠利崎、甌海峡で“かなり高め”、その他の海域で“著しく高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.7	-0.5	+1.1	かなり高め
鹿児島	18.5	-1.0	+1.8	かなり高め
佐多岬	19.6	-1.2	+1.4	やや高め
竹島	20.8	-0.9	+1.1	やや高め
屋久島御崎(永田岬)	23.2	-0.2	+2.5	著しく高め
中之島	23.7	+0.4	+1.6	著しく高め
笠利崎	22.3	+0.1	+1.1	かなり高め
与路島	22.4	-0.3	+1.4	著しく高め
与論	23.1	+0.7	+1.9	著しく高め
甌海峡	19.3	+0.3	+2.0	かなり高め

鹿児島～那覇定期客船(クイーンコーラルクロス)観測は、3/21～22(データは水産庁「水産資源調査・評価推進委託事業」で取得)
串木野～甌定期客船(フェリーニューこしき)観測は、3/22

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ブリ(7～12kg)が70～120kg/日、イシダイ(0.5～1kg)が10～20kg/日、週計でハガツオ(2～3kg)が200kg、ゴマサバ(600g)が150kgの入網。西薩南部海域では、ブリ(5～6kg)が100～400kg/日、ハガツオ(1.5kg)が100～200kg/日、イサキ(300～400g)が100kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ(50g)が0.4～2.5t/日、ハガツオ(1.7kg)が200kg/日、1日のみヒラスズキ(2kg)が200kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(1.5～2.7kg)が1t、カンパチ(1.3～2.7kg)が380kg、ゴマサバ(300～900g)が80kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で38続がチウオ、ウルメイワシ、カクチイワシ主体に34tの入網。志布志湾南部海域では、週計でニホ類、カクチイワシ、サワラ主体に13tの入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10～20箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で44箱の漁。

○パッチ網

西薩海域では、製品で4tの入札があった。

(旋網、棒受網、カツオ単釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2947)

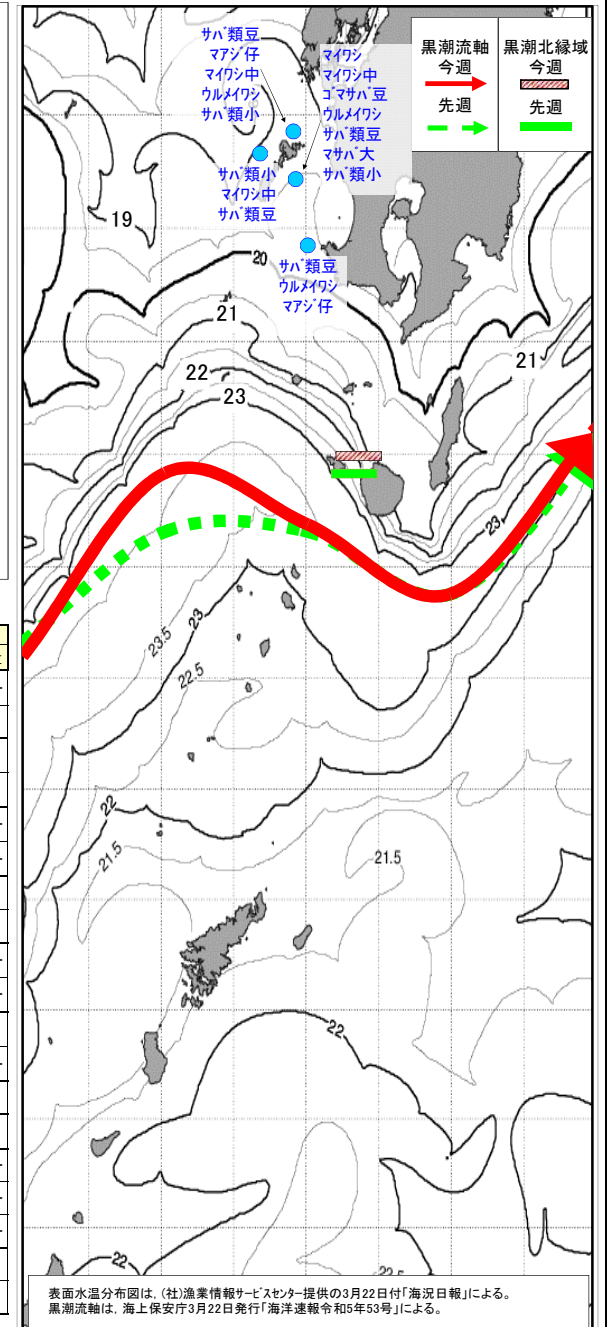
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期	
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	11	379	サハ類豆43 マアジ仔20 ウルメイワシ14	34.5	8	286	0	—
		中	12	366	甌東 網瀬 甌西	30.5	5	251	1	6
	枕崎	大	6	277	甌東	46.2	2	116	3	45
		中	16	662	甌東	41.4	14	353	14	516
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
計	大	17	656	—	38.6	10	402	3	45	
	中	28	1028	—	36.7	19	604	15	522	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	6	4	阿久根沖 長島	カクチイワシ99	0.7	1	0.7	11	9
	内之浦	0	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	38	34	—	チウオ47 ウルメイワシ19 カクチイワシ14	0.9	40	17	39	88
刺網	阿久根	大	0	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	0	—	0	—
カツオ単釣・海外旋網	海旋	大	1	1079	カツオ中46 カツオ小39 キハダ15	1,079.0	2	1814	0	—
		中	4	18	カツオ小36 キハダ30 カツオ大18	4.5	7	49	1	4
	山川	大	1	697	カツオ小45 カツオ中33 キハダ22	697.0	1	1037	2	827
		中	1	697	カツオ小45 カツオ中33 キハダ22	697.0	1	1037	2	827

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、大トビを17～127箱/統・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でハガツオ(2kg)を100kg/隻・日、スマ(1～3kg)を40～50kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマアジ(1～2kg)を10～200kg/隻・日の漁。小型底曳網でツキガイ(80～100g)を62～80kg/隻・日の漁。一本釣りでマアジ(1～3kg)を41～45kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(200g)を30～50kg/隻・日、マアジ(200～300g)を20～30kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を7～17kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、曳縄でハガツオ(1.5～2kg)を140～175kg/隻・日、スマ(1kg)を40～50kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでブリ(5～8kg)を50～60尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、刺網でヘダイ(500～800g)を3～21kg/隻・日、マダコ(1～1.5kg)を3～20kg/隻・日の漁。小型底曳網で1日のみニホ(1kg)を20kg/隻の漁。奄美南部海域では、旗流しの3～4日操業でソデイカ(胴体のみ)10～14kgを110kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月22日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁3月22日発行「海洋速報令和5年53号」による。